

卒業生による講演会

中一対象

平成二十八年九月二十七日(火)

(株)テルミニーソリューションズ
代表取締役社長

山本光平氏(七期生)



毎年、中一生に熱いメッセージを送ってくださる山本さん。今回のテーマは「自分以外の人を幸せにする力を養う」。サラリーマン時代のことや趣味の大カジキ釣り、更には現在の理学療法士としての活動を紹介しました。どの話題でも、「失敗も生きてきた。生徒たちは、米国 心理学者ジョン・L・ホランドの理論に基づいて作られた『ハピキャリケジュール』の自己管理が大切だと。次に藤山和士さん。大学は楽しいがス

（佐々木）



業について考えるきっかけをつくる」をテーマに講演していただきました。生徒たちは、米国 心理学者ジョン・L・ホランドの理論に基づいて作られた『ハピキャリケジュール』の自己管理が大切だと。次に藤山和士さん。大学は楽しいがス



（原島敏郎氏(七期生)

原島マネジメント研究所代表

中三対象

平成二十九年三月一日(木)

原島敏郎氏(七期生)

（『働く』『職業』について考



人。大阪大学 医学部四回生

（瀧愛佑美さん
神戸大・文1回生
(49期)

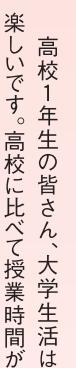


講演者のことば

大阪大・医4回生

藤山 和士さん

(46期)



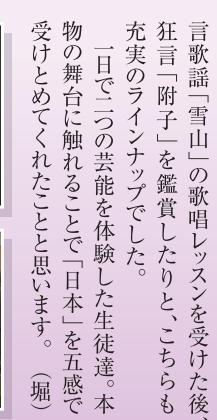
高校1年生の皆さん、大学生活は楽しいです。高校に比べて授業時間が

熱心に聴き入っていました。(山内)
（佐々木）



（大阪大・工1回生
中塚 宏学さん
(49期)

意志を育むために今からできることのヒントをたくさん教えていただきました。今の積み重ねが将来を作るのだと肝に命じ、是非実践してほしいと思います。(桑木)



多くの人が進路について悩んでいるのではないか。そのような目的があれば、おらずと進路は決まるのではないでしょか。大切なのは自分の意思です。「意思あるところに道は開ける」(エイブラハム・リンカーン)

高一対象

平成二十八年六月十八日(土)

六月十八日(土)、高校一年生を対象とする進路講演会が開催されました。講師は卒業生の三人

滅ります。土曜日には授業はなく、制服・校則もほぼありません。自分の好きなところに行つて、自分の好きなことができる時間ができます。加えて、今勉強して興味のある大学・学部に入れば授業も楽しくなります。将来の選択肢も広がります。オン、オフ共に楽しい大学生生活およびその先の将来を得たければ今の時間の使い方を考えましょう。

（瀧愛佑美さん
神戸大・文1回生
(49期)

（繁昌亭の落語鑑賞は今回で三回目。本校卒業生で落語家である林家染雀さんのご尽力で実現されたものです。は天満天神繁昌亭で落語鑑賞、午後は大阪能楽会館で狂言鑑賞、という二本立てでした。

中一校外学習

秋晴れの十一月二日に、中学二年の校外学習を行われました。午前は天満天神繁昌亭で落語鑑賞、午後は大阪能楽会館で狂言鑑賞、という二本立てでした。